

		アクションプランの進行管理の観点から、令和8年度事業内容に対するご意見・ご提案	回答
全 体	1	観光振興計画は積み重ねも重要ですが、特に昨年は万博開催のインパクトがあり、それを受けた今年の施策への反映など、新しい施策はあるのでしょうか？ 今までとは違うダイナミックさがあって良いと思いました。	万博を契機に実施し、今年度も継続して取り組んでいる事業について、内容等のブラッシュアップをしてまいります。
プ ロ モ ー シ ヨ ン の 強 化	2	シート1：市、観光協会双方のSNSに特徴や棲み分け、連携は活発に行われていますか？また、web、SNSフォロワー、閲覧数は着実に増加していますか？	観光振興協会との連携をさらに強めて、それぞれの強みを活かした情報発信を行い、相乗効果を生み出すように努めます。また、フォロワーや閲覧数のさらなる増加に努めます。
	3	シート3：アフターDCはJR6社ではなく、主にJR西日本・四国管内でのキャンペーンになりますが、観光局としても強力に推進します。	協力をお願いしたいと考えております。
	4	シート4：南海なんば駅でPRブースを設置とありますが、具体的に今年は何をPRする（売る）のか戦略性があった方が良くの と、手ぶら観光との親和性をPR することが重要だと思います。	今年度の大きなイベントなどの前にPRも兼ねて検討中です。そのため、早急に今年度の核となるイベントの内容を詰めて、PRの戦略を練ってまいりたいと考えます。なお、手法の一つとして留学生の方々と協力し、国内の方だけではなく、外国人観光客の方へも観光地としての岸和田市を知っていただこうと考えております。
	5	アクションプラン基本方針Ⅰ（プロモーション強化）のシートⅠ及びシート5について、SNSやデータマネジメントプラットフォーム（DMP）を活用した取組みは、ターゲットに応じた観光戦略を進める上で非常に有効であると考えます。 進捗管理の評価指標に関して、単なるインプレッション増やフォロワー数の増加にとどまらず、GPSのビッグデータやソーシャルビッグデータを活用して、実際の観光客の空間的・時間的な移動行動をトラッキングする仕組みを将来的に検討してはいかがでしょうか。	計画後期の方向性を定めるべく観光動向調査を実施いたしますので、活用に向けた協議を事業者と行ってまいります。
	6	アクションプラン基本方針Ⅰ－②について、概ね達成できるものと感じる。	今後も、観光コンテンツに興味をもってもらうキャンペーンや民間媒体の活用に努めます。
	7	アクションプラン基本方針Ⅰ－①、②、③の共通事項として、本市の「観光資源」、「観光コンテンツ」が出てきますが、これらの収集（リストアップ）とそれ ぞれのカテゴリーや強みなどの分類・整理が来ていますか？「観光創造ビジョン・岸和田（令和6年）」の16頁、17頁にわずかに触れられているが。これが無いと、重点化や優先順位が図れないのではと考えます。	第一次計画においてリストアップした観光資源のうち、主な観光資源として「観光創造ビジョン・岸和田」に記載しております。重点化や優先順位といった点については、本市が求めるターゲットや属性を設定し、それに応じてこれらの資源を活用してまいります。
	8	アクションプラン基本方針Ⅰ－①（シートⅠ）について、ブロガーの新規投稿数などの数値目標の意味は？ブロガー投稿は待つのではなく、積極的に売り込んで投稿してもらうことが重要だと考えます。	数値目標としてではなく、昨年度並みの投稿数を目標に発信いただけるように努めます。また、積極的に情報発信してもらうよう求めたいと考えております。
	9	数値目標として、海外向けの観光コンテンツ・商品販売の数値が挙げられている。当社でも同様の商品造成・販売を行ったがなかなか上手くいかなかった経験がある。なかなか目標達成は難しいのではないかと推察するが、過去同程度の実績があるなどの根拠があれば、ご教示いただきたい。	昨年度実績をもとに目標を設定しております。
	10	Ⅰ－①についてSNSはどこに向けて印象付けていくか印象的な動画がキーになると思う うまくいっている市をまねるのもひとつ	他市町村のSNSを参考に、情報発信に取り組んでいきます。
	11	Ⅰ－②について コアなターゲット向けのイベントやツアーを企画してみてもどうか？ 例えばロードバイカー向け、コスプレイヤー向け、ランニングなど	今後の参考にさせていただきます。
	12	Ⅰ－③について とても興味深い 具体的な内容を知りたい [海外]向けを強化することに大いに期待できる プロモーション強化のひとつ 岸和田城やだんじり、又は文化をアニメ化する（■聖地巡礼ツアーへ）	今後の参考にさせていただきます。
	13	アクションプラン基本方針①について。 ①「岸ぶら」の掲載情報の充実化 岸ぶらは岸和田ならではの情報発信媒体として可能性がありますが、現状は十分に活用されているとは言い難いと感じます。地域の魅力資源をより深く伝える記事や特集を充実させ、閲覧したくなる魅力的なコンテンツづくりに必要性を感じます。	効果的な情報発信に向けて、改善に努めます。
	14	②本市ウェブサイト、SNS、観光振興協会SNS等の活用 SNSは情報拡散力が高く、岸和田の魅力を広く届ける重要な手段です。各媒体を連携させ、視覚的にも魅力ある発信を強化することで、観光客との接点を増やし、岸和田への関心や来訪意欲の向上につながると考えます。	2に同じ

観 光 コ ン テ ン ツ の 充 実	15	シート6:だんじり文化を活かした通年観光の取り組みはとても良いと思います。一方でインバウンドをターゲットにする場合、通訳ガイドの質により満足度が変わるの で、人材の育成が急務であること、そして夏の暑さ対策にも留意が必要と思います。	受け入れ側と人材育成に向けた意見交換等を行ってまいります。
	16	シート8:忍者と言えば伊賀甲賀のイメージが強いのですが、両市と具体的な連携はあるのでしょうか?また、岸和田市内の潜在的な将棋ファンを掘り起こし観光誘 致を目指すと思いますが、具体的な取り組み事項はあるのでしょうか?	忍者につきましては、日本忍者協議会を通して情報交換しております。今年度も日本忍者協議会の「全日本忍者手裏剣打選手権大会」が岸和田市にて開催予定です。将棋につきましては、公開対局や指導対局等の将棋イベントを実施予定です。 両事業ともに、先行事例のある自治体のヒアリング等も検討し、事業実施に向けて取り組んでまいります。
	17	アクションプラン基本方針2-③(シート8)について、「潜在的将棋ファンを掘り起こし、観光誘致」とありますが、本市には将棋に関して何か強み、盛り上げるベースはありますか?(日本将棋連盟の支部、普及指導員の存在など)	日本将棋連盟と協力し、今年度は岸和田市にて将棋イベントを実施予定です。なお、岸和田競輪場でも将棋イベントが実施されておりましたので、事業実施に向けて参考にいたします。
	18	また、「豊臣兄弟!」ゆかりの地を巡るツアーの実施について、「現在実施に向けた調整中」とあり、取り組みが遅い感じがします。大河ドラマは 2 年ほど 前に放映予定が公開されるので、その段階でどんな取り組みが可能かの検討を進めるべきだと考えます。	ツアー内容や工程等含め、関係機関や旅行会社等の専門的な知見のもと事業内容の摺り合わせをしています。
	19	アクションプラン基本方針2-④(シート9)について、自転車の交通ルール遵守が強化されました。市単独での取り組みは困難だと思われませんが、自転車道や自転車専用レーンの一層の整備が必要だと考えます。	観光課においては観光コンテンツの周遊促進の強化という点で取り組んでおります。また、庁内関係課において実施の自転車活用推進計画で情報交換等を行っております。
	20	新たな取り組みは重要ですが、足下の観光資源の維持管理も重要です。例えば、最近(2026/05/29 現在)の岸和田城は雑草が生えて見苦しく、犬走りなどはほとんど見えなくなっています。また、南海岸和田駅西口の道路に面して設置された案内地図は判読が難しくなっています(読む気にならない)。これでは、折角岸和田に来訪された観光客に不快な印象を与え、逆効果となってしまいます。早急に適切な対応をお願いします。	観光資源の維持管理は観光の魅力を発信するにあたり、重要だと考えております。庁内関係課と調整して参ります。
	21	岸和田城は大阪府の桜の名所になっていますが、現状多くの桜は老木となっていて、倒木などの恐れもあり、このままでは桜の名所返上となってしまう恐れがあります。是非、計画的な植樹を進めて頂きたいです。	庁内関係課にも共有させていただきます。
	22	2-①について だんじりを身近に感じれる良い機会	ありがとうございます。多くの方に参加いただけるよう努めます。
	23	2-②について ナイトタイムイベントを充実させると、宿泊に繋げれ滞在時間の延長が期待できる	宿泊に繋がるようなイベント実施に向けて努めます。
	24	基本方針②-3について。 各事業は岸和田の歴史・文化・観光資源を活かした魅力的な企画であり、方向性は非常に良いと感じます。一方で、市民や来訪者に十分に認知されておらず、魅力的な企画があること自体を見逃されているケースも多いように思います。個々の事業ごとの発信だけでなく、プロのコンサルタント等の第三者視点を取り入れながら、岸和田全体の観光プロモーションの方向性やデザイン、情報発信を統一し、より効果的に魅力を伝えていくことが必要ではないでしょうか	効果的な情報発信が課題と感じております。今後、検討いたします。
	25	アクションプラン基本方針2-② だんじり会館企画運営事業について ・コンテンツのブラッシュアップを図ってはどうか 例えば現在のだんじり映像をより臨場感の持てるものにする等 3D映像の導入等でよりやりまわしが、臨場感がありスリングに感じるものにできなか検討してはどうか。 テレビ岸和田が持っている多くの映像の活用ができないか 昨年青森に行った際に「ねぶた会館」に行ったが、館内の照明、映像等かなり凝ったものになっていた 同じくコンテンツのブラッシュアップの観点からは、岸和田城のブラッシュアップも検討してはどうか。	管理者と協議の上、今後の参考にさせていただきます。

		各委員及び委員所属団体として、各事業をより効果的に実施するためのご意見・ご提案	回答
プ ロ モ ー シ ョ ン の 強 化	1	大阪観光局では、下記宿泊税を活用した事業で関与を考えてまいります。【データマーケティング/プロモーション推進事業】各市町村がデータを活用したマーケティングを行い、データに裏付けられた観光振興を実現するために、市町村職員に対する支援を実施。岸和田市を訪れる国内外からの観光客の滞在人数、延べ宿泊数、消費額などの把握、KPI設定、観光戦略、ターゲット設定などに活用いただける想定。観光客の府域周遊を促進するため、データに基づく、コンテンツ造成やクリエイティブ制作、デジタルプロモーションを行う。【ツーリズムEXPOでの大阪ブースにおける共同プロモーション展開】今年度は2026年9月24日～27日（BtoB2日間、BtoC2日間）東京ビッグサイトで開催	今年度実施の観光動向調査において、これらのデータ等も活用した事業展開ができれば存じます。ツーリズムEXPOにつきましては、岸和田市観光振興協会と岸和田市の共同で出展予定です。大阪府下として連携した情報発信をお願い申し上げます。
	2	西Navi（JR西日本が毎月発行する沿線情報誌）に掲載の協力が出来る。（必ず掲載されるとは限りません）	ご協力ありがとうございます。今後ともよろしく願いいたします。
	3	(株)NANKAIとして、オウンドメディアであるSNSやWebサイトを活用して、可能な範囲での情報発信の協力をいたしたい。南海電気鉄道(株)と連携して交通広告(デジタルサイネージ含む)でも協力を検討したい。（有料出稿が前提の上で。）	ご協力をお願いしたいと考えております。有料出稿につきましては、検討いたします。
	4	1-① コアな発信をしているインスタグラマーやユーチューバーとコラボするのもフォロワー獲得のひとつ 岸和田を印象付ける（だんじり、山、海、田畑、古民家、老舗の店や和菓子、彫り物）PR動画が欲しい 2-② 食観光の提案 例 『岸和田焼き』の様なオリジナルメニューを作りどこでも食べれる岸和田の定番を作る（水ナスや和泉タコを使うなど） 各店舗でオリジナリティを出し、同じ料理の味の違いを楽しめる（発案店が元祖と名乗れるなど） 2-③ 具体的にテーマを絞ったツアーを企画する ex、岸和田のお節気質に触れる、、、 自然に触れる、、、 自分を整えるリトリート パワースポットを巡るスピリチュアルツアー、、、 岸和田のカジュアルを満喫するツアー、、、 岸和田の魚と酒を楽しむ、、、ミステリー池ツアー 2-④ 環境活動を観光化する 例えば竹林整備、岸和田城お堀の浄化活動、ビーチクリーン大作戦など	個別の事業提案については、今後の参考にさせていただきます。
	5	各事業の認知度向上と集客促進のためには、行政や観光振興協会だけでなく、市内事業者との連携強化が重要だと考えます。私は飲食店兼コミュニティスペースを運営しており、店頭での告知やSNSでの情報発信、チラシ設置、参加者同士の交流機会の創出などで協力が可能です。また、市内店舗や民間事業者が一体となって情報発信を行う仕組みを構築することで、より多くの市民や来訪者に事業の魅力を届けられるのではないかと考えます。	事業者が観光振興に取り組むための機運を醸成する事業を昨年、一昨年実施しております。今後も事業者が主体的に取り組むための働きかけをするとともに、引き続き情報発信のご協力をお願いいたします。
観 光 コ ン テ ン ツ の 充 実	6	アクションプラン基本方針2-①(シート6)について、だんじり小屋巡りウォークでは、既にガイドの会として協力をしています。これまでの実績を踏まえて、ブラッシュアップが必要だと考えます。勿論、事業主体は観光課、観光振興協会ですので、検討の場があれば私どもの意見を申し上げ、より良い事業にしたいと思います。（例えば、多くの小屋を巡る必要があるか？だんじり彫刻の説明が町によってバラツキあり。関連しただんじり大工（工務店）、彫師、はっぴ制作などの現場見学など多角的な事業も必要など）	ご協力いただきありがとうございます。 参加者側の意見だけでなく、受け入れ側の意見も取り入れ、より良い事業にできるよう努めて参ります。
	7	アクションプラン基本方針2-②(シート7)、③(シート8)について、「桃ツアー」ですが、「包近の桃」の魅力を伝える内容になっていないと思われま す。ギネス記録「糖度世界一」のアピールとその実現に向けた生産者の努力、生産現場(桃畑)など生産者の顔が見える内容としてもらいたいと考えます。包近の桃を使った料理の提供は良いプランです。桃の花の季節なども取り組むのは如何でしょうか。ツアーで同時に訪れる岸和田城やだんじり会館は取って付けた感があります。ツアー全体として一本のストーリーが欲しいですね。「包近」の地名は久米田寺に伝わる中近世文書にも見られ、「包近」に近く史跡の多い久米田エリア(池、寺、古墳)などを紹介してはどうか？この久米田エリアの紹介に良い機会ではないかと考えます。史跡の案内はボランティアガイドの会で担当できます。	受け入れ側の意見を踏まえたうえで、ツアー造成をしております。 また、昨年度のアンケート結果では、大阪市内発着のツアーということで、半数以上が岸和田市外在住で初めて岸和田市に来られる方でした。過去の実績を踏まえて、内容を検討し、岸和田市以外の方にも岸和田市の魅力を発信するためのツアースケジュールとなっております。旅行会社と協議のうえ、岸和田市の魅力発信には岸和田市の主要施設を回ってもらいたいと考え、お城やだんじり会館をスケジュールに入れております。 実施側の意見として、ストーリー性は大事だと考えております。ストーリー性につきましては、今後の参考にさせていただきます。
受入体制	8	3-② 岸和田市宿泊マップ(ホテル版と民泊版)があると、それに合わせたツアーが企画できる	岸和田市の宿泊施設の情報発信について検討して参ります。